

令和6年度時点						令和7年7月時点の対応状況
No.	担当部署	カテゴリー	発言内容	回答内容	回答者	
1	企画財政課	第七次総合計画の策定について	アンケートはいつ頃実施されたのでしょうか。また、その設問内容は、第六次の実績について伺っているのでしょうか。	アンケートですが、今年の4月20日頃から5月20日頃にかけての1か月間で実施しました。アンケートの内容は、おっしゃるとおり、第六次の実績について伺うとともに、第七次に向けて、(施策等で)足りない部分をお聞かせいただく趣旨のアンケートになりました。	企画財政課企画交流係長	【担当課回答】 アンケート結果の分析を含め、第七次総合計画の冊子に掲載しました。 令和7年町報7月号とともに、冊子を全世帯にお配りしましたので、ぜひご覧ください。
2	企画財政課	第七次総合計画の策定について	第六次のときも(第五次の実績についての)アンケートを行っているのでしょうか。また今回と同じような項目でやっているのでしょうか。5年、10年という形で、経過が分かるのでしょうか。	第六次総合計画の本冊の中に、「町民意識調査」ということで、第五次の実績等について伺ったアンケート結果を掲載しており、そのアンケートは、今回と同じような項目で実施しています。 第五次の実績等について伺ったアンケート結果を第六次の総合計画に掲載しており、また、第六次の実績等について伺ったアンケート結果は第七次の総合計画に掲載予定で、経過が分かる形となっています。	企画財政課企画交流係長	【担当課回答】 アンケート結果の分析を含め、第七次総合計画の冊子に掲載しました。 令和7年町報7月号とともに、冊子を全世帯にお配りしましたので、ぜひご覧ください。
3	企画財政課	第七次総合計画の策定について	アンケートですが、前回(5年前)は1,000人出して445人の人から回答があり、それに比べると、今回は361人で、80人も減っているのですが、その辺の考察はありますか。	分析が完全にできた訳ではありませんが、今回は、次代の小布施町を担う皆さんからも幅広くご意見をお聞きしようと、前回と比べて対象年齢を15歳以上に引き下げて実施しました。無作為ではありながら、年代や自治会、性別のバランスを取りながら(考慮しながら)アンケートを発送させていただいたところです。前回との大きな違いはそこで、対象年齢を広げた分、回答に至らなかったところはあったかもしれません。ただし、回答率の減少の原因が、すべてそれによるものが、一概に結論づけられないところではあります。	企画財政課企画交流係長	
4	企画財政課	第七次総合計画の策定について	本日の資料だが、総論的なことが書いてあるだけで、具体的なことが分からない。例えば、「出産・教育・子育て」の箇所で、「安心して産み育てられる環境づくり」、「子どもを中心とした地域の連携づくり」などは「スローガン」で、「スローガン」だけでは、何をやるのか分からない。例えば、給食費無料化とか、具体的な施策や目玉を上げてほしい。	本日の説明は、総合計画のさわりの部分だけの紹介となってしまい、その点に関して申し訳ありません。現在、具体的な施策(事業)については各事業課において構想シートとしてまとめているところです。それが最終的に、スローガンに事業が紐づいて、この総合計画の大きな冊子になります。本日はその素案、具体的な事業についてお示しできず申し訳ありません。年末年始ぐらには素案をパブリックコメントとしてお示しできるかと思えます。具体的な事業案については、公開の際にご確認いただければ幸いです。	企画財政課企画交流係長	【担当課回答】 令和7年町報7月号とともに、冊子を全世帯にお配りしました。具体的な施策について記載がありますのでぜひご覧ください。
				【担当課回答】 令和6年12月27日から令和7年1月14日までパブリックコメントを実施しました。具体的な施策等につきましては、策定後の第七次総合計画をご確認ください。	企画財政課企画交流係	
5	企画財政課	第七次総合計画の策定について	5年ごとに計画を立ててやっているわけですが、5年間の総合計画の中で、どんな形で事業や議論が進んできたのか、見えると良いです。例えば、子育てのところで一番関心があった、保育園の設備が古く、未満児の遊べる遊具が少ないという課題が5年前にも出ていますが、この5年間の中で保育園や幼稚園の統合も含めて、今後どうしていくのか話し合われているのかとか、その議論の上で、改築計画がなされているのか、その経過が分かるようにしていただけると良いと思います。目玉で実施してきたものがここまで進んでいる、というのが見える形では知らせていただければと思います。	今、具体的に保育園の話が出ましたが、町で進めている事業の広報がまだまだ不十分などところもあります。町ホームページや町報など、いろいろな手段で皆さんにお伝えしていますが、不十分などところもあり、課題だと思っています。	町長	
				町民の皆さんにどのようにすればしっかり情報が伝えられるか、というのは昔から課題としてあり、細か過ぎると厚い冊子になってしまい逆に分かりづらいという声もお聞きます。例えば、過去に「ここに使います今年の予算」という冊子を作成してお配りしていましたが、細か過ぎて分かりづらいという声や、ページ数が多くて読まないなどの課題があり、ダイジェスト版を作るなど、情報発信の仕方を試行錯誤してきた経過があります。一概にどのような方法が良いか答えは出ませんが、詳細にお伝えすべきものと概略でお伝えした方がより伝わりやすいものがありますので、ケースバイケースで皆さんにしっかり情報をお伝えしていきたいと思っています。	総務課広報情報係長	
				【担当課回答】 事業の実施に至るまでの経過や、その成果について、町民の皆さんに広くお知らせし、その効果検証を基に新たな計画が進んでいることをお示しできるよう、今後も情報提供のあり方を検討していきます。	企画財政課企画交流係	

令和6年度時点						令和7年7月時点の対応状況
No.	担当部署	カテゴリー	発言内容	回答内容	回答者	
6	生涯学習課	第七次総合計画の策定について	<p>総合計画のアンケートの問題点の中で、スポーツが盛り上がっていない、というのがあります。今年も町民運動会が去年よりも盛況だったが、コロナ禍後、午前中だけで終わってしまうので、物足りなく感じてしまったので、昔のような形に戻していただけるように検討いただきました。</p> <p>また、町でやっていることではないが、町民ゴルフ大会も昔は盛んで、多いときは120人ぐらいの参加があったが、今はせいぜい40～50人ぐらい。スポーツ協会の関係だが、町の職員も出ていただいて盛り上げてほしい。</p> <p>町民運動会をはじめ、町民同士のふれあいの場をもっと設けていただければと思う。</p>	<p>町民運動会は、コロナ禍が落ち着き、昨年(令和5年)から、久しぶりに開催することができました。コロナ禍もあり、食事を一緒にとるとのが心配だという声もあったため昼前に終了するように変更してきました。また、選手集めが大変とか、自治会の負担が大きいというのもあり、コロナ禍をきっかけに、内容を見直してきた経過があります。一方で、防災面などと言うと、いかに日頃から地域のコミュニケーションが作れているかが大事で、町民運動会のような地域住民同士の顔が分かるお付き合いや場づくりは大切です。開催方法等については皆さんのご意見を伺いして、皆さんに参加いただけるよう、内容を練りながら、今後も町民運動会は続けていきたいと思っています。</p>	町長	
			<p>(上記の意見を受けて別の方から)アンケートを見ると、町民運動会をはじめ、体育行事が自治会の負担になっている、という話があり、また、町民ゴルフの話も(昔と違って、趣味も多様化している中で)町民の皆さんの考え方が変わってきている、という実情がある。昔こうだったから、また元に戻すというふうにならない、時代の変化に合わせて、どういうふうにするのかを考えるのが町政だと思う。</p> <p>アンケートに自治会負担が大きいと書いてあるのだから、いかに負担を少なくしていくかを考えていくべきだと思う。</p>	<p>役場内で声をかけるなどしましたが、なかなか都合がつかないこともあり今回は3人の参加でした。町民ゴルフ大会に限らず、職員がそういうところに顔を出して、町民の皆さんとお話する機会は大変だと思っています。</p>	住民税務課長	
				<p>【担当課回答】開催後に実施したアンケートのご意見等も参考に、選手依頼をはじめ参加しやすい方法を今後心掛けていきます。</p> <p>また、町内の団体や地域が開催する行事に職員が参加し、住民の皆さんと交流を深めることは大変大切であると認識をしております。</p>	教育委員会 生涯学習課生涯学習・スポーツ振興係	
7	子ども課/総務課/企画財政課	第七次総合計画の策定について	<p>中学校のPTA会長をやっていたとき、この町は町長さんと近く、要望すると親身になって対応してくれた。少し前にネットのアンケート調査で、自然と織りに恵まれている自治体の総合ランキングで全国1位になっているのを見て、小布施町は頑張っているいいなと思う。こういう機会(町政懇談会)も小さい町だからできる。</p> <p>さて、子育てや人口を増やすという話の中で、小布施町は有名ですし、町職員も一所懸命頑張ってくれていただいているが、町内で子どもがたくさん生まれるというのはなかなか難しいので人口を増やすには移住しないところがある。移住するタイミングとすると、幼稚園や保育園、小学校に上がるときなどにここで暮らそうかと、子育てのタイミングで考えることが多い。子育ての環境が良いかどうかというのは大事で、南箕輪村など子育て世代が多く移住してきている自治体の施策を参考に、お金はかかってしまうが、例えば給食費無料化など考えていただけると嬉しい。</p> <p>また保育士さんの待遇や、町職員の待遇も良くない優秀な人材も集まらない。ここ数年いろいろあって、町職員の負担も大きいということも聞くので、住民もそうですけど、職員の皆さんも働きやすく、幸せに暮らせる役場であってほしいと思うので、そこ辺も忘れずをお願いしたい。</p>	<p>小布施町は移住いただける方も多く、人口減少が緩やかであり、大変ありがたいことだと思います。町内には保育園2園と幼稚園1園があり、子ども自体の数は変わらないのですが、必要とされる保育士の数は昔に比べて増えています。保育士をはじめ専門職と言われる方々の募集を頻繁に行っているものの、条件が良い方についてしまいます。予算も限られているためなかなか難しいところもありますが、小布施町が好きで来てくれる保育士もいます。いずれにしても絶えず募集を行っている状況です。</p> <p>また、秋の時期はイベントも多く、この前の町民運動会や今週末の六斎市、駐車場の案内や交通整理の対応など、休日も働いています。</p> <p>数年前に比べると、職員数も増やしていて、正規職員は98人から130人になりました。とはいえ、休日出勤した分を代休消化できるかという、まだまだできていないところもあります。</p> <p>時間外勤務についてはデータをとってチェックしたり、水曜日をノー残業デーにして取り組んでいたりと、時間内に仕事を終えるように働きかけをしているところです。まだまだ道半ばですが、職員の負担軽減に努めているところです。</p>	町長	<p>【子ども課回答】子育て世帯の経済的負担軽減策は令和7年度においても実施しています。また、ご意見いただいた給食費無償化については、これまで同様に、学校給食費への補助(1人あたり10,000円)を継続するとともに、令和7年度では中学生1人あたり年15,000円の補助を増額しました。</p> <p>検討を進めました保育園の組織体制の整備では、3園に副主任保育士の配置、1園に副園長を配置し、業務量や役割の分散化、協力体制の強化を図り、保育士等の負担軽減を進めています。さらなる保育・教育現場の働きやすい環境づくりに取り組んでいきます。</p>
			<p>【担当課回答】子育て支援に関しては、母子保健や児童福祉、保育・教育等で様々な施策や事業を進めています。子育て世帯の経済的負担軽減策(福祉医療費の支給、学校給食費の補助、出産祝い金・多子世帯への入学祝い券事業など)も行っているところですが、ご指摘のとおり多額の費用が必要になることから、すべてのご要望にお応えすることは難しい面もあります。移住先として選んでいただけるよう、移住定住施策や少子化対策事業の充実のほか、より効果的で魅力ある子育て環境を整えたいと考えています。</p> <p>様々な保育ニーズにお応えするためにも、保育士等専門職の確保は必須であり、これまで増員を図ってきましたが、充足されている状態には至っていません。働きやすい職場づくりに向けて、保育現場の環境整備や保育士等のキャリア形成の実現に向けた組織体制の整備と昇任昇格基準の見直し等にも取り組んでいく必要があると考えており、総合教育会議の場でも町長部局と議論を進めています。</p>	教育委員会 子ども課		
8	企画財政課	第七次総合計画の策定について	<p>資料3ページの基本理念の4番目に「新しい価値観や方法論」という言葉があって、その通りだとは思いますが、一方で、今、町に住んでいる方が何を望んでいるか、またこの数十年にわたって来てくれる観光客がこの町の何を魅力に感じて来てくれるのかという、新しい「価値観」はないでしょうかと思っています。やはり「普遍的な価値観」があって、それを守るために新しい方法論を取り入れますというべきじゃないかと思う。価値観を変えていくというのは、ちょっとこの町にあまりふさわしくないのかなと感じるところがあるので、ちょっとご検討いただければと思う。</p>	<p>【担当課回答】これまでの取り組みの本質的な部分は継承しながら、時代に即した新しい考え方や方法論の導入と推進を図ります。</p> <p>第七次総合計画の基本理念において、表現に関するご意見として承り、反映します。</p>	企画財政課企画交流係	<p>【担当課回答】第七次総合計画の基本理念の一つに、【チャレンジ】未来に向けて挑戦し続けるまちを掲げ、時代の潮流を的確にとらえ、これまでの取り組みの本質的な部分は継承しながら、既成概念にとらわれず、新たな考え方や方法論の導入と推進を図り、新時代を拓くまちづくりに挑戦するとしました。総合計画がお手元に届きましたら、ぜひご確認ください。</p>

令和6年度時点						令和7年7月時点の対応状況
No.	担当部署	カテゴリー	発言内容	回答内容	回答者	
9	建設水道課／住民税務課	地域の課題について	高井鴻山の友の会の会員で、ボランティアでお客さんを案内した。栃木県から来られた方がいたが、スマートICの看板が小さくて分からなかったよ、という声があった。また、この時期は、国道403号も渋滞してしまうので、誘導を上手にやらないといけない。また上町に限ったことではないが、国道403号でカラスのフンがひどく、カラスの対策もしっかり行わないといけない。アンケートを取るのもいいが、町内をよく歩いて見てほしい。また、松代などは環境整備もしっかりやっていたりするので、他のところも参考にしてほしい。	【担当課回答】 看板設置の管理者に、看板付け替え時にわかりやすくなるよう要望します。	建設水道課都市・建設係	【建設水道課回答】 GW、秋の行楽期は交通誘導ガードマンのほか、駐車指導員を配置して渋滞対策を講じていきます。状況によっては、国道403号沿線の店舗・事業者のお力を借りて連携して渋滞対策を行うことも検討していきたいと考えています。
				【担当課回答】 国道403号線のカラスについては、近隣住民の方から相談があり、中部電力に電柱・電線にカラスがとまることを防ぐ器具の設置を依頼しました。(長野信用金庫小布施支店から上町信号までの区間)今年度夏に依頼し、片側の電柱・電線(東側の歩道)に12月に設置が完了しました。反対(西側)は令和7年中に着予定で、カラスやムグドリなど野生鳥獣は生態系の一部であり、フンや鳴き声への根本的な対策はない状況です。一か所に大群となるのを防ぐよう地域の協力をいただきながら対策を考えていきます。	住民税務課住民係	
10	建設水道課	地域の課題について	(上記の意見をを受けて別の方から)交通渋滞に関しては20年前から全く変わっていない。駐車場をしっかりと確保するとか、確保できないのであれば車の進入を止めてバスだけにすると根本的な対策が必要だと思う。	【担当課回答】 行楽期については、看板・誘導員・駐車指導員等で誘導対策を行っていますのでご理解をお願いします。	建設水道課都市・建設係	【担当課回答】 GW、秋の行楽期は交通誘導ガードマンのほか、駐車指導員を配置して渋滞対策を講じていきます。状況によっては、国道403号沿線の店舗・事業者のお力を借りて連携して渋滞対策を行うことも検討していきたいと考えています。
11	子ども課／建設水道課	地域の課題について	上町の唯一の危険箇所が、見海造園を下っていく細い道の左側の用水路です。春にも自治会長会議の折にも、どうすればいち早く、蓋なり、グレーチングなりできるか相談しているのですが、用水路に葉を詰まらせないのでみならず、安全のためにも必要なので、どんな形でも良いので早くやしてほしい。自治会を通して要望を上げると早くできるという話を聞き、自治会長にも話していますが、地域住民とすると早く安全になるようお願いします。	教育委員会でやっている通学路の安全協議会を過日開催し、現場の方は確認しました。グレーチングがいいのかどうかと、今後どうしていくのかということについては皆さんと話し合っていきたいと思っています。	教育長	【建設水道課回答】 令和7年度よろずぶしん事業でグレーチングを設置予定です。
				自治会から要望を上げた方が早いのではないかと話について、各自治会からの要望も多く順番にはなりますが、水路や道路などの修繕の場合、自治会から要望を上げていただくのが一番最短でいけるのではないかと思います。ただし、工事の仕方(内容)によって地元負担金が若干かかってくるため、工事の内容等はご相談させていただければと思います。まずは自治会でご要望いただければと思いますので、よろしくをお願いします。	建設水道課長補佐	
12	建設水道課	地域の課題について	小布施堂の前だとか松葉屋のところだとかの、栗の木レンガについて、古くなってガタがきていて美しくない。	あの場所を打ち替えたのが平成24年になります。10年に一度打ち替えしないと腐ったり、穴が開いたりしますので、来年度、予算要求をして全面打ち替えの予定です。	建設水道課長補佐	【担当課回答】 国道403号整備路線のため、景観や素材の検討を今年度から進めます。当面は凸凹の解消を行っていきます。
13	建設水道課	地域の課題について	(上記の意見をを受けて別の方から)素材ですが、また同じ栗の木レンガにするのですか。小布施堂の前などは修理されている箇所はあるが、やっぱり歩きづらいようなところがあって、あれでやっていくのが本当にいいのか、観光客が歩くにしても、と思うところがある。	素材についても意見が出ているのですが、栗の小径については、町並修景事業の一番のシンボルの場所でもあるので、栗の木レンガでやりたいと考えています。打ち替えについては現在10年に一度という話をしましたが、観光のメインの場所になりますので、短縮した期間の中で打ち替えできれば良いと思っています。	建設水道課長補佐	【担当課回答】 栗の小径については、令和7年度から2か年計画で引き続き栗木レンガで打ち換え予定です。小布施堂前～信金前につきましては、景観に配慮し、また歩きやすい道になるよう今年度デザイン・素材について検討を進めていきます。
				(別の方から)栗の木レンガがガタガタしていたり穴が開いたりしていて、高齢者には大変。パリアフリーにしていれば良い。	先ほど担当が申し上げたように、北斎館から前の細い道(栗の小径)は、町並修景事業のシンボリックな場所として、栗のブロックでやっていきたいと思っています。信金の前の歩道が荒れてしまっていますが、交通量の多いところ、傷みが激しいところについては違う形をとるということも考えなくては行けません。景観に合うもので、耐久性もあるものについては検討をしているところです。また、歩道も今はアップダウンのある形ですが、フラットにできないかということも検討しています。	
14	建設水道課	地域の課題について	栗の小径について、1カ月ほど前だが、傘風樓の前のところで穴が開いていて危険だったので、高井鴻山記念館の事務担当者から町担当者へ連絡していただいた。昨日ちょうど鴻山記念館の案内ボランティアが来て見に行ったら、アスファルトで埋めてあって良かった。	(対応に対するお礼であったため、特に回答はなし。)		

令和6年度時点						令和7年7月時点の対応状況
No.	担当部署	カテゴリー	発言内容	回答内容	回答者	
1	健康福祉課	第七次総合計画の策定について	健康や家族の問題などにより、生きづらさを感じることがあります。障がい者支援も受けてはいますが、町としてより一層充実した取り組みを行ってほしいと考えています。	行政で全ての皆さんをカバーすることは難しい部分がありますが、コミュニティや地域の繋がりを強くしていくこと、また気軽に相談できる窓口としての役割を行政が担っていくことが重要だと考えています。	町長	
				【担当課回答】 障がい者の支援はとても重要な問題と考えています。高齢者の福祉に遅れることのないよう、しっかりと取り組む体制の構築に努めていきます。	健康福祉課地域福祉係	
2	健康福祉課	第七次総合計画の策定について	高齢者の移動をサポートする「えべさの会」を運用し始めています。災害時の移動には個人情報の問題があり難しいと感じています。安心して暮らせる町にしてほしいと思います。	公共交通として地域の方の足となる「えべさの会」は重要な活動で一つの光明だと感じています。 「えべさの会」は単なる移動手段ではなく生活支援が入ることが特徴の事業となっています。ご利用を希望される方、またサポートをしていただける方がいらっしゃいましたら「えべさの会」までご連絡ください。	町長 地域包括支援センター所長	
				【担当課回答】 免許を返納した高齢者を中心とした移動困難者への支援は、多くの自治体の課題となっています。その課題に地域の住民自身が取り組む「えべさの会」(会員登録の有償ボランティア)の活動は画期的です。有償・無償を問わず、地域の課題に地域住民が自ら取り組む活動を町は支援していきます。また、日常の移動支援についてさらに検討を進めていきます。 災害時の避難については、災害時に自力で避難する人が困難な人を把握し、避難行動や避難所での生活での支援が必要な人について「個別避難計画」を作成するなど、安心して暮らせる町づくりを進めていきます。	健康福祉課高齢者福祉係/地域包括支援センター	
3	企画財政課	第七次総合計画の策定について	第六次の総合計画で6つの分野別ビジョンが設定されていますが、この部分については、第七次の総合計画でも変える必要がないという考えでしょうか。 また、素案について町民に説明いただける場はあるのでしょうか。	現在素案を作成中ですが、一部文言が変わるものや現行の文言を踏襲するものなどがございます。町民の皆さまには、パブリックコメントという形で、年末年始辺りでご覧いただき、ご意見をいただければと考えています。	企画財政課企画交流係長	【担当課回答】 令和7年町報7月号とともに、冊子を全世帯にお配りしました。分野別ビジョンも含め、具体的な目標について記載がありますので、ぜひご覧ください。
				【担当課回答】 令和6年12月27日から令和7年1月14日までパブリックコメントを実施しました。	企画財政課企画交流係	
4	住民税務課	第七次総合計画の策定について	外国人の住民、多文化共生の観点からゴミ袋に外国語の表記も入れてほしい。 また、プラ、埋め立てゴミの袋に記名する箇所がないので付けてほしい。 生ごみの堆肥化についてどうなっているかお伺いしたい。	ゴミ袋への外国語表記について、重要なことですので担当課で検討させていただきます。プラ、埋め立てゴミの袋の記名欄追加についても他の袋と整合が取れるように担当課にて検討させていただきます。	総務課長	
				【担当課回答】 ごみ袋の外国語表記は検討させていただきます。記名欄については可燃とプラスチック製容器包装のごみ袋は枠があります。埋立、缶・金属のごみ袋は北信保健康衛生施設組合の構成市町で共同作成しているため、袋の空いている箇所にご記入ください。 生ごみの堆肥化については、キエーロコンポストワークショップに加え、電動生ごみ処理機の購入補助も行っておりますのでご利用ください。また、企画財政課環境グランドデザイン推進室が中心となり、ゼロ・ウェイスト(ごみを出さない町)に取り組んでいます。今後もごみの減量・減容のため、生ごみの堆肥化を進めていきます。	住民税務課住民係	
5	総務課	第七次総合計画の策定について	公会堂が避難所となっていますが、備蓄品が十分に確保されていないため、用意していかないといけないと考えていますかいかがでしょうか。	備蓄品は必要ですが、水や食料品などは定期的な交換していく必要がでてきます。ただし、毛布などの備蓄品については、検討させていただきたいと思います。	町長	
				【担当課回答】 町では公会堂に防災テントや防災備品のほかヘルメット購入などの整備を行いました。また、企画財政課では公会堂の太陽光発電の整備に関して準備を進めており、少しずつではありますが設備の充実を図っております。水や食料などの備蓄食については賞味期限などの管理が煩雑になるなどの意見等もありますので自主防災会の皆様のご意見をお聞きしながら検討していきます。	総務課危機管理係	

令和6年度 第2コミュニティ町政懇談会 10月9日(水) 参加者：町民30名 職員9名

令和6年度時点						令和7年7月時点の対応状況
No.	担当部署	カテゴリー	発言内容	回答内容	回答者	
6	産業振興課	第七次総合計画の策定について	現在親の代からの田んぼがあり、小規模で稲作を行っているが、やめるにやめられず赤字になってしまっている状況にある。稲作を含めた農業の将来について、町の考え方を教えてください。	延徳田んぼについては、灌水の設備などが老朽化し、問題を抱えていると考えています。土地の交換や農地を集約して効率的に運営していくことも必要だと感じています。全ての人が満足できる方法を見つけるのは難しいと思いますが、皆さんのご意見をいただきながらどういった形が良いか検討していきたいと思っています。	町長	
7	企画財政課	第七次総合計画の策定について	国ではコンパクトシティという形で集落の集約化を進めています。町の総合計画ではこの部分にふれていくことは難しいと思いますが、そのあたりの考えについてはいかがでしょうか。	インフラのように表に出てこないようなものについては、整備していく必要がありますが、少し足をのばすと自然があるという風景は変えたくないと思っています。公共交通の問題もありますが、うまく整合性を保ちつつ、落としどころを見つけていきたいと考えています。	町長	
8	総務課	その他	昨年度の町政懇談会であがった意見や要望について、検討結果をいただけていない。検討するといったものはどのような内容であれ回答をいただくのが筋だと思います。よろしくお願いします。	【担当課回答】 昨年度の町政懇談会の議事録については、いただいたご意見等を各担当課で検討し、令和6年2月に町ホームページに全コミュニティ分を一覧にして、回答を掲載させていただいているところです。 またその際、「検討する」と回答しているものについては、今年度の町政懇談会の開催前に、改めて各担当課で検討の進捗具合について確認をし、同じ質問があった際にお答えできるように準備していましたが、一つ一つこちらからその検討状況をお伝えすることまでできていませんでした。 その反省を踏まえ、前年度の町政懇談会でいただいたご意見等の現時点での進捗や検討状況について確認いただけるよう、来年度の町政懇談会の開催方法にもよりますが、例えば開催日程を町ホームページでお伝えする際に併せてこちらも掲載するなど考えていきたいと思っています。	総務課広報情報係	
9	総務課	地域の課題について	消防団への新入団員がおらず、困っています。	消防の会議等も行っていますので、そこでご意見を共有させていただき、役員の方々含め皆さんのご意見を聞いてみたいと思います。	総務課長	
				【担当課回答】 消防団員の処遇改善と消防団活動への意欲向上を図るため、今年度から出勤回数に応じて奨励手当金を支給したり、報酬を個人に直接支給させていただくなどの対策を講じました。そのほか、消防団員の負担軽減を図るため、役割を果たした事業の廃止や、既存事業の縮小などを実施し、団員の負担軽減を図っております。引き続き対策を講じ、新入団員の加入促進を図っていきます。	総務課危機管理係	
10	建設水道課	地域の課題について	高齢者にとって路面状況が悪い道路があるので、安心して移動できるようにしていただきたい。	気になる場所がありましたら、建設水道課にご連絡ください。現場を確認します。	建設水道課都市・建設係	

令和6年度時点						令和7年7月時点の対応状況
No.	担当部署	カテゴリー	発言内容	回答内容	回答者	
1	企画財政課	第七次総合計画の策定について	総合計画の数値目標はないのでしょうか。	資料では省略していますが、数値目標を基に各施策の達成度を出しています。現在、策定に向け数値目標を分析しており、その結果は第七次総合計画に掲載予定です。 【担当課回答】 数値目標としてお示しできる達成目標(KPI)を、基本計画の各分野に設定しています。策定後の第七次総合計画をご確認ください。	企画財政課企画交流係長	【担当課回答】 令和7年町報7月号とともに、冊子を全世帯にお配りしました。具体的な達成目標(KPI)について記載がありますので、ぜひご覧ください。
2	企画財政課	第七次総合計画の策定について	構成について、基本施策と達成目標の関連が分からない。また、各施策の見直しは1年ごとに行われているのでしょうか。	第七次総合計画では事業の効果を皆さんにお伝えできるように、基本施策と達成目標の結びつきや単年度ごとの評価測定の方法を示していきたいと思ひます。 【担当課回答】 施策に関連する達成目標(KPI)を、基本計画の各分野にお示ししました。また、計画の推進体制及び進捗管理について、新たに明記しています。策定後の第七次総合計画をご確認ください。	企画財政課企画交流係長	【担当課回答】 令和7年町報7月号とともに、冊子を全世帯にお配りしました。具体的な達成目標(KPI)や計画の推進体制および進捗管理について記載がありますので、ぜひご覧ください。
3	企画財政課	第七次総合計画の策定について	資料22ページに記載されている町の問題点はいつのものでしょうか。	第七次総合計画の策定にあたり、令和6年の4月から5月にかけて実施した町民アンケートから抜粋したものです。	企画財政課企画交流係長	
4	企画財政課	第七次総合計画の策定について	予算に対する決算の説明を町報に掲載してほしい。	事業の詳細や経費などを事業ごとにまとめた成果説明書を決算書とは別に作成し、ホームページに掲載しています。年度当初の予算と決算の比較を町報に掲載することや掲載方法については今後研究したいと思います。	企画財政課財政係長	
5	企画財政課	第七次総合計画の策定について	どの市町村でも人口減少が課題になっています。継続して小布施町に住み続けてもらえるように、転入者向けに小布施町の特徴(魅力や地区の仕事など)を説明をするといった工夫が必要だと思ひます。	町の皆さんには地区の行事や清掃などにご協力いただき感謝しています。転入された方を含め、町の皆さんに「小布施町が好きだから住み続けたい」と思っただけが理想だと思ひます。皆さんと話し合って第七次総合計画を作成したいと思いますのでご協力をお願いします。 【担当課回答】 引き続き、定住につながる町の魅力の発信について、内容、方法ともに検討していきます。	町長 企画財政課企画交流係	【担当課回答】 現在、町ホームページ以外にも、関係人口向け公式LINEアカウント「おぶせじん」にて、町の最新情報や魅力をお伝えし、定住につながる情報発信に取り組んでいます。今後必要とされる情報を定期的にお届けし、転入された方への情報提供にもつなげるよう努めていきます。
6	建設水道課	地域の課題について	小布施橋建て替えと千曲大橋建設の進捗を教えてください。	小布施橋の建て替えは大型車のすれ違いや渋滞などの課題もあり、継続して国や県に要望しています。小布施橋の建て替えとなると迂回の必要もあり、千曲大橋の建設が望まれるため高地区で陳情していますが、費用面での課題がありなかなか進んでいません。しかしながら、継続して要望していくことが大切だと考えていますので、引き続き陳情していきたいと思ひます。	町長	【担当課回答】 小布施橋については、令和2年から6年にかけて道路メンテナンス事業による補修工事が行われました。令和7年度は、支承の取り替え制作を行う予定と聞いています。老朽化により通行に影響が出ないよう小布施橋の1層の強化・長寿命化に向け要望していきます。千曲大橋の進捗ですが、令和5年10月に長野県議会に宛て請願書を提出し、令和6年12月に県知事に宛て要望書を提出し、現在継続審査となっています。千曲大橋の整備により災害等の緊急時の物資や人の輸送、救急活動・高速道路へのアクセス向上などの効果が見込まれるため、引き続き早期事業化に向け要望していきます。
7	子ども課	その他	大谷翔平選手が野球のグローブを全国の小学校に寄付したことが話題になりました。小布施町には届いたのでしょうか。	小学生が使用している様子を町報おぶせ令和6年2月号で紹介しています。	企画財政課企画交流係長	【担当課回答】 グローブが届いたあと各クラスで紹介し、体育の授業で使用しています。また、令和7年度から小学校のクラブ活動で野球クラブが発足し、大谷選手から寄贈いただいたグローブを使用しています。

令和6年度 西部コミュニティ町政懇談会 10月23日(水) 参加者：町民15名 職員8名

令和6年度時点						令和7年7月時点の対応状況
No.	担当部署	カテゴリー	発言内容	回答内容	回答者	
1	建設水道課	第七次総合計画の策定について	総合公園の外にあるトイレですが、だいが古くてほとんど和式しかないみたいですが立て替えの予定はありますでしょうか。	現時では、改修の予定はありません。今後計画的に改修を検討していきたいと思ひます。 【担当課回答】 ご意見を踏まえ予算要求し、令和7年度に修繕を行う予定です。	建設水道課長 建設水道課都市・建設係	【担当課回答】 ETC入口トイレは令和6年度から改修工事を行い、R7年8月に完了予定です。
2	建設水道課	第七次総合計画の策定について	ETC近くのトイレと公園内のトイレの利用時間を教えてください。	24時間利用可能です。	建設水道課長	
3	建設水道課	第七次総合計画の策定について	総合公園の松川沿いの砂利の臨時駐車場に、観光シーズンだけでも仮設トイレを設置する考えはないでしょうか。	設置の必要性について、今後検証していきたいと思ひます。	建設水道課長	【担当課回答】 検討の結果、費用対効果やトイレ設置の優先度を踏まえ、仮設トイレの設置を行うことは難しいと考えています。
4	建設水道課／総務課	地域の課題について	昨年度の町政懇談会でも意見を出しているが、渋滞時に飯田や大島の地区の中に県外からの車が入ってきている。看板の設置を検討するとあったが現状はどうなっていますか。	昨年ご要望をいただいておりますが、現時点では看板等は設置できていません。交通安全協会などから上がってくる要望なども含め、危険性の高い場所から設置等を進めていきます。	建設水道課長	【総務課回答】 今年度、飯田自治会からの要望で地区内道路に飛び出し注意看板を3基引き渡しました。また、交通安全注意喚起の看板についても、今年度設置に向けて効果的な設置となるよう自治会長と協議中です。
5	建設水道課	地域の課題について	ハイウェイオアシスの警備で376万円の予算がついていると思ひますが、全て警備の予算として使用しているのでしょうか。もし余りがあるなら、先ほどの看板の設置等の方に回して活用することができればと思ひます。	該当の予算は警備の費用として全て使用しています。	建設水道課長	

令和6年度時点				令和7年7月時点の対応状況		
No.	担当部署	カテゴリー	発言内容	回答内容	回答者	
1	子ども課	第七次総合計画の策定について	人口減少・少子化対策の話で、実家など頼れるところがない人や子どもを預けながら働きたい人が未満児を預けようとしたときに、預けられる場所がないと聞きました。そういう方たちが安心して0歳児でも預けられるような状況ができれば、少しでも少子化対策につながるのでは。	子ども家庭支援センターが令和6年4月からスタートしました。そういうご意見を改善していくため現在話し合いをしていますので、国や県の方角を鑑みながら進めていきます。 【担当課回答】 現状の町内の保育環境では、2歳以下の子どもに関しては、保育園等の利用を希望する家庭について全ての子どもを受け入れることができていません。保育士の確保や施設整備など継続的に進め、3歳未満児の受け入れ体制の改善に取り組みます。	教育長 教育委員会 子ども課 子ども家庭支援係	【担当課回答】 子どもの成長・発達支援の観点から、令和7年度入園受入れから、育休退園(出産に伴い育児休業を取得した場合に、上の子どもが退園になること)を廃止し、保育を希望する家庭のお子さんを受け入れるようにしました。しかし、課題の施設整備や保育士確保が十分でないため、転入等による3歳未満のお子さんの途中入園は難しい状況です。現在、老朽化に伴う新たな園の建設・整備について検討を進めていますが、ご意見のとおり未満児を安心して預けることができる環境をつくっていきたくと考えています。
2	生涯学習課	第七次総合計画の策定について	危機管理の関係で、公会堂などに太陽光発電をつけることが進むような話を聞きました。小学校のグラウンドや体育館の一部の水銀灯を見ると、電気がつかないところもあり危ないと感じます。災害時、グラウンドに車での避難を希望する人もいると思うので、避難所については、中長期的にLEDに変えていくのも1つの手だと思います。また、小学校のグラウンドの南側の音楽堂の東側に桜の木がありますが、葉っぱが茂ると陰になってしまうのではないかの声も聞きましたので時期になったら確認をお願いします。	災害時、まずその地域の方々の助け合いが必須で、行政でカバーできるのは次の段階の備蓄倉庫を増設や避難所の整備があると思います。これは完了がなくていかなければなりません。公会堂の屋根上太陽光については令和6年度から進めています。これは、太陽光により蓄電池をためて、緊急時にはそれを使えるようにするというものです。体育館の電気につきましては、今年、令和7年度の予算組みをしていますが、緊急性の高いところから順に進めていきます。 【担当課回答】 体育館の照明については、LEDに更新しています。グラウンド照明のLED化については、役場施設における優先順位等も鑑みて、検討したいと考えています。	町長 教育委員会 生涯学習課生涯学習・スポーツ振興係	
3	建設水道課	第七次総合計画の策定について	生活道路の側溝整備について、大体の道路は真ん中が高く作られているが、道路を横断している水路は道路の両端に合わせて一定勾配で作られてしまう。そのため真ん中で段差になってしまい走りにくくて困っている。これから行う横断水路については設計書があったとしても、現状の道路の高さに合わせて作ってほしい。	【担当課回答】 気になる場所がありましたら、建設水道課にご連絡ください。現場を確認し対策案を考えます。	建設水道課都市・建設係	
4	子ども課	地域の課題について	小学校から高等教育まで一貫して子どもたちが自分のやりたいことを生き生きとできる教育環境を組織的にやっていく必要を感じています。いじめなどの理由から学校に行けないけど勉強したいという人たちに對して、高等教育までの教育の機会を与えるような場が地域にあるといいんじゃないかと思っています。小布施の中には私のように教員をしていた経験を社会貢献に生かしたいという人が結構いるので、そういう人たちの力を町として組織的に活用するような体制を考えていただきたい。	現在公民館の集客室において、AB教室という名で、月曜日から金曜日までの主に9時から12時までの間、小中学生のお子さんを対象に、いつでも来てほしいよという形で呼びかけをしています。ただそれだけで十分だとは思っていません。家庭にいても学習をしたいなど思っているお子さんはいらっしゃると思います。お子さんの希望に沿う形で支援していきたいと考えています。例えば家庭に行って学習を教えろとか、柔軟に対応できる支援体制を整えていきたいと思っていますので、町内等でご協力いただける方を募るなどして進めていきたいと思っています。	教育長	【担当課回答】 小・中学生を対象に、学校以外の学習活動の場として北斎ホール集客室に中間教室(AB教室)を開設して元教員の職員が指導しています。また、小布施学園コミュニティスクール(事務局:教育委員会子ども課)では、園や学校活動を応援する仕組み(応援隊)をつくり、ボランティアで保育や授業の活動支援などを行っています。毎年5月頃、町報に合わせて募集チラシを配布し、周知を行っています。小布施町社会福祉協議会では、令和4年度から様々な理由で学習の機会が十分でないお子さんを対象に、訪問による子どもの学習・生活支援事業(すこやかサポート事業)を行っています。有償ボランティア登録の学習支援協力員の皆さんが1対1での個別支援を行います。
5	健康福祉課	地域の課題について	私は高齢のひとり暮らしですが、緊急連絡手段について電話機の親機に付けるような緊急連絡装置があることを聞きました。普段2階に住んでいて1階に親機があり急病時に階段を降りて電話することは難しいので、狛江市でやられているペンダント型の緊急連絡装置をぜひ早急に入れていただきたい。これから高齢世帯が増え、1人住まいの高齢者やご夫婦2人住まいでも2人も高齢で病気を抱えているという人たちが増えていくと思われませんが、その人たちがどうしていくのか。私のように日常生活はできるけれど急に体調を崩したときのためにあると良いという人がたくさんいると思うので、ぜひこの制度にも力を入れて取り組んでいただきたい。	【担当課回答】 町では、町内に住所を有する65歳以上の方を対象に、緊急通報装置のボタンを押すなどにより、協力者または警備業者等に緊急通報がつながる装置の初期設置にかかった費用を補助しています。(上限額30,000円)補助を受けるには、緊急通報装置を設置する前に申請が必要になります。「小布施町緊急通報装置設置費補助金交付申請書」に見積書、製品の性能がわかる書類を添えて地域包括支援センターへご提出ください。詳しくは、地域包括支援センター(電話:026-242-6680)までお問い合わせください。	健康福祉課地域包括支援センター	
6	企画財政課	地域の課題について	昭和45年以上前の話ですがその当時、子どもは宝だといわれて3人以上子どもを作れば補助をあげますよと聞かれました。そうしたらみんな3人くらい作って人口が1万人近くなりました。その時は3万~5万円もらったと記憶しています。	今出産に対する手当はどこの市町村も行っていますが、生まれた後の家計を維持していくことの大変さというのは共働きをされている若い方はよく口にされています。昔に比べて家族の単位が小さくなり、お子さんを家族に預けることができないので2人目が作りにくいという声や、社会が変わってきているという部分があります。ですが、「子どもを育てたいまち」が一番町の理想だと思っています。 【担当課回答】 少子化対策については、それぞれのステージに応じて必要となる支援の把握に努め、安心して子育てができるまちづくりを進めることを第一に、引き続き検討していきます。	町長 企画財政課企画交流係	

令和6年度時点						令和7年7月時点の対応状況
No.	担当部署	カテゴリー	発言内容	回答内容	回答者	
1	総務課	第七次総合計画の策定について	防災について、9月3日の防災訓練に向けて町の会議を3回、自治会としても会議を2回行いました。支えあいマップや隣組の集合場所の地図を配り皆さんに周知しましたが、結果的に台風のため中止になり何もできませんでした。時期が9月では台風シーズンのため、次年度以降は6月にすとか、防災の訓練の時期を見直す必要があると感じます。実際に住民の方が隣組の集合場所へ集まるということをやらないと身に付かない部分があり、ぜひともやりたいという方向ですので、ご理解いただきたい。	ご指摘のとおり、防災訓練を9月3日開催の予定で自治会の皆様にはいろいろご準備いただきましたが、台風が接近し被害が想定されるという中で、県内の市町村の動向も踏まえて、中止という判断をさせていただきました。各自主防災会でも打合せを含めた準備などを実施いただきましたが、この事前準備についても災害への備えという観点からみると有効であったと感じています。開催時期に関して、以前は6月に開催していましたが、各自治会からのご要望や関係する皆さんのご意見を踏まえて、9月になった経緯があります。11月に自主防災会連絡協議会を開催させていただく予定で、その際に開催時期について皆様からご意見を頂戴したいと思っておりますので、よろしくをお願いします。	総務課危機管理係長	
2	総務課	その他	今、企画財政課長が不在で副町長が兼務されている件について、今年は総合計画の他に70周年の記念イベントもあり通常の業務でない中で、兼務でいいのかと疑問に感じます。町長はどういうお考えでいらっしゃるのでしょうか。以前に、職場改善・働き方改革という中で、結局無視される形で職員が自死に至るといった事態があり非常に反省されているかと思いますが、今回も放っている感じを受けてしまうためしっかりと対応をお願いしたい。	9月に企画財政課長が退職をいたしました。ご指摘のとおり、70周年記念や第七次総合計画など企画財政課は非常に大きな仕事を持ってます。しかし、既に9月の時点で総合計画がかなり進捗している中で、他の部署から新しい課長を異動することは難しく、副町長と相談しまして兼務という形にいたしました。また、来年の4月には私自身いないということもあり、新しい町長の考えのもと人事を決めることを考慮したためでもあります。とはいえ、副町長に負担がかかってしまっているのも事実ですので、理事者の方で早急に検討するべきと判断した場合には新しく課長を選任するよう進めていきます。	町長	
3	建設水道課	地域の課題について	お宮の木が道路上にだいがはみ出てしまっています。特に北岡は農免道路を横断して、隣家の屋根の上あたりまで伸びており、災害が起きて木が倒れたり折れたりすることを考えると、町の方でも補助いただきたい。他の自治会の神社を見ても、自力ではできないような高さで、機械や業者に頼むとなると莫大なお金がかかるため、早急に考えていただきたい。	確認します。 【担当課回答】 御神木でもありますので、各お宮の氏子でご検討をお願いします。	町長 建設水道課都市・建設係	
4	総務課	地域の課題について	自治会としての役員の成り手不足が悩みどころです。押羽自治会では、女性にもどんどん参画してもらおうと議論を進めてはしていますが、若い人が少なく非常に成り手がいません。そうすると、自治会合併という話題も出てきている状態です。何かうまい手があれば一つお願いしたい。	自治会役員の成り手不足にはさまざまな理由があります。お住まいの方が減ってしまったことや、仕事を終わられた方に役員が回ってくる場合が多いですが、定年が引き上げられているため役員の年齢が上がっていることがあります。また、町では最後に氏子さんになる場合が多いですが、それに抵抗があるという話も聞きます。町としては、区長さんや役員の方々の仕事量をできるだけ減らそうと、募金や連絡手段の方法について負担軽減に取り組んでいます。それでも厳しいという状況です。自治会のいわゆる合併については、それぞれの文化があるので難しいと思いますが、いずれ真剣に検討するときに来ると思っています。自治会それぞれの事情を把握しながら相談を重ね、解決手段を見つけていくしかないと思っています。	町長	
5	総務課	地域の課題について	町の会議に行くと、ごみの分別講習会や人権講習会など自治会単位でやってくださいと決まり文句のように言われますが、ある意味無責任じゃないかと思えます。村の会議は何度もあるわけではないし、特別にごみ分別の会議をやったところで集まらない。町報で特集を組むなどしたらどうかと提案しましたがお金がなくてできませんと言われました。町報をもっと豪華にしたり、SNSを活用したり、町民の皆さんが集まる会で見せるなどもう少し考えていただきたい。	どうしたら一番効果的かということを含め、いろいろな通信手段もありますので研究していきます。	町長	
			【担当課回答】 町では、町報や同報無線、ホームページ、LINEという手段により町民の皆さんへ情報をお届けしているところですが、「見ていない」「聞いていない」とご指摘いただくこともあり、どうしたら町民の皆さんにしっかりと情報をお伝えできるか、届けられるかは昔から課題です。一方的な情報発信より、アナログながら講習会形式で実際に話を聞かされたいたり、見ていたり、体験いただいた方が内容がしっかりと伝わることもあります。講習会形式で開催する場合は、他の講習会と日程を合わせるなど、自治会負担を考慮しながら考えていきます。また、どういふかに情報をお伝えするのが効果的か、時代に合わせた広報の仕方や、町報記事の充実やLINE等のSNSのさらなる活用も含め、皆さんに情報がしっかりとお伝えできるように考えながら、情報発信に努めていきます。	総務課広報情報係		

令和6年度時点						令和7年7月時点の対応状況
No.	担当部署	カテゴリー	発言内容	回答内容	回答者	
6	建設水道課	地域の課題について	高齢者と空き家が増える一方で、子どもと若者が減っている現状です。押羽に家を建てたいという若い方から、特例では自分の家の畑があれば自分の子どもや孫が家を建てられるけれども、畑がないために建てざるを得ないという意見をお聞きました。また、農地が市街化区域になると、その固定資産税が上がるなどの問題もあると聞いたので、市街化区域と市街化調整区域の見直しを進めていかないと厳しいのではないかと思います。住民の子どもさんからすると、できれば住みなれた地区に家を建てたいという希望が強いので、検討をお願いしたい。	町のデザインについて委員会を設けており、小布施町としてどういいう形が良いのか、法律や条例の改正も含めた見直しの検討を進めています。ただ、ある程度のコントロールは必要だと思っていますので、もう少しお時間をください。	町長	【担当課回答】 令和6年度に町の都市計画マスタープランと景観計画の改定を行いました。その中で今後の町づくりの方向性として市街化区域内農地の保全・活用する方針を出し、今年度調査・検討を行う予定です。その結果を踏まえ用途地域の見直しや都市計画制度の研究を行う予定です。
7	企画財政課	地域の課題について	北部の活性化について、人がいつも活気あふれていたりこの地域で農業頑張っていると面白いことがあったり、何か面白い仕掛けがあれば教えていただきたい。 例えば、この辺りは公園がないので運動公園はどうかとか、イベント広場があっていろいろなイベントが行われるとか、この地区で頑張ってる若者が集まって市が立つとか、大会やスポーツイベントを開催するとか。あるいは豊かな自然に囲まれている地域ですので、ウォーキングイベントの拠点になるだとか、農業を一生懸命頑張ってる人たちがちょっと集まって話ができるコミュニティスペースがあるなど、フアワーセンターの周辺にそういうのがあると面白いかなというイメージはあります。用地のことなど簡単なことではないですが、北部が活性化するにはそのぐらいのことは必要かなと思う。	こんなものがあるけど何かうまく使えないか等いろいろな提案をいただけるとうりありがたいと思います。こちらわからない部分が多くありますので、もしかしらこの素材が面白いじゃないといったようなコミュニケーションが取れば良いと思います。	町長	
8	企画財政課	地域の課題について	空き家問題について、今月の新聞に近隣市町村では取り壊しに莫大な費用がかかり空き家がどんどん増えて困るので自治体で助成金を出しているという記事が載っていました。実際のところ、今特定空き家と管理不全空き家について、小布施町ではそれぞれどれくらいあるか把握しているのか。 実際に押羽でも老人ホームに入って空き家になっているケースが増えてきています。町全体の空き家がどれくらいあるかを調べていただいたうえで、町としてどのくらいの補助金を出せるのか、他の地区でも空き家は増えていると思うので、検討いただきたい。	以前の全数調査から今年5年が経過しており、特定空き家や管理不全空き家については申告いただいてみえてくる部分があるのですが、実際にお話をさせていただくと空き家でないというご回答になるなどしており、完全な把握ができていない状況です。調査を改めて行うかどうかも含め現在検討をしているところです。 【担当課回答】 令和6年11月12日から12月6日まで全自治会を対象に空き家調査を実施しました。調査結果を基に、今後の対策について検討を進めていきます。	企画財政課企画交流係長 企画財政課企画交流係	【担当課回答】 令和6年度に実施した空き家調査により、町内に約140もの空き家があることが判明しました。調査により明らかとなった空き家のうち、今後の方針が明らかになっていないものについて、令和7年度中に所有者への意向調査を行う予定です。今後は、意向調査の結果も活かしながら、空き家対策について検討を進めていきます。
9	企画財政課	第7次総合計画の策定について	総合計画を決めてこの5年間の中では何をやるのかというのが基本計画。総合計画の中の基本構想は、今後この事態をどうやって乗り切っていくのかという町としての方向性を示すもので、総合計画の一番の骨子になると思うが、この話が一切ない。今から作るのは無理だと思うので、例えば次の5年間で何とかする方向を見出すようなことをするか、総合計画の基本構想の中でかいていくのが普通でないか。	次期総合計画を立てていますが、空き家問題もしかり人口減少による影響について様々な意見が出ていますので、どういった具体策がとれるのか、それをどう基本構想に付けるかについては検討はさせていただきたいと思っています。時間がない中ではありますが、問題意識を持っていますのでよろしくをお願いします。	副町長	
10	住民税務課	地域の課題について	隣の家が空き家で、草木が生い茂り狐が狸の獣が入り出して近隣にも非常に迷惑がかかっているところがあるので、空き家対策に取り組んでいただきたい。空き家の状況については、各自治会長はかなり正確なところを把握しているので、聞いていただければ早いと思います。	現在、空き家について今後に向けた話し合いを進めているところですが、空き家の正確な数の把握はなかなか難しいというところもありますので、今回頂戴したご意見も意識しながら対応策については検討していきたいと思っています。自治会長さんにご協力いただく場面もあるかと思いますがよろしくをお願いします。 【担当課回答】 土地家屋の所有者が把握できれば、適切な維持管理を依頼していきます。有害鳥獣の対策として柵、民等の設置をご希望の場合は産業振興課農業振興係にご相談ください。空き家の把握とともに、その管理や活用について、関係する部署で連携して対策を進めていきます。	副町長 住民税務課住民係	

令和6年度時点						令和7年7月時点の対応状況
No.	担当部署	カテゴリー	発言内容	回答内容	回答者	
1	産業振興課	第七次総合計画の策定について	都住地区の農業について、5年前と比較してどうなったのか、また、今後5年間でどうなってほしいのか、町の考えをお聞きしたい。	第七次総合計画の策定にあたり、「持続可能な農業」をテーマに農業者の方に集まっていたら意見交換を行い、働き手の問題や金銭的・設備的な問題もあり、なかなか厳しい状況にあることを認識しています。農業を維持していくことは非常に大事ですが、5年後の姿はまだ見えていません。行政と農業者の皆さんとでじっくり話し合い、農業のありたい姿を見つけていきたいと思っています。	町長	
2	産業振興課	第七次総合計画の策定について	農業者の高齢化が進み、後継者不足に悩まされています。農業に対する町の方向性を第七次総合計画に盛り込んでほしい。	(意見のため回答はなし)		
3	企画財政課	第七次総合計画の策定について	人口減少と経済縮小を前提とした計画を策定していただきたい。	町の皆さんが楽しんでいる環境に入りたいと思って移住していただくことが理想だと考えており、町に住んでいる人が幸せだと感じていただけるような施策をしていきたいと思っています。経済縮小については、町の農作物(特に果物)は町内で加工するといった地産地消のブランディングを行っていきたくと思っています。	町長	【担当課回答】 令和7年町報7月号とともに、総合計画冊子を全世帯にお配りしました。計画では、人口ビジョンをお示しするとともに、具体的な施策について記載がありますので、ぜひご覧ください。
				【担当課回答】 近年、町を取り巻く環境は急激に変化しています。こうした中、今まで以上に魅力的で持続可能なまちづくりに向けて、町の持つ強みを活かした取り組みをより一層進めることが必要です。その指針となる計画を策定し、課題解決に努めていきます。	企画財政課企画交流係	
4	生涯学習課	第七次総合計画の策定について	中学校の部活動が地域移行となりましたが、指導者への謝金額が低く驚きました。予算の底上げを希望します。	今年度は地域クラブが始動して1年目になります。小布施町では町長部局の協力もあり財源を確保し、議会でも認めていただきスタートできましたが、財源の問題は残っています。県でも国への財源の要求をしていますが、はっきりした回答が出てきません。財源問題については引き続き、町や県、国レベルでも考えていかなければいけない点だと思っています。	教育長	
				【担当課回答】 指導者への謝礼につきましては、年度途中に見直しましたが、財源確保が今後の課題です。引き続き、改善に向けての検討を進めていきます。	教育委員会 生涯学習課生涯学習・スポーツ振興係	
5	住民税務課	第七次総合計画の策定について	マイナンバーカードを利用して各種証明書等をコンビニエンスストアで取得できるようになっていますが、町はいつ頃から導入されますか。	コンビニ交付システムを導入する際に、初期費用では約3,000万円、維持費では年間約600～800万円の費用が必要だと言われています。費用対効果の観点から導入を見送っていたのですが、そのようなご意見を多くいただいていることも事実です。導入の明確な時期はお答えできませんが、他市町村の事例をふまえて検討していきます。	町長	
6	企画財政課	第七次総合計画の策定について	総合計画策定に関する意見交換は5年前にも行っていたのでしょうか。計画の各項目について、5年後の具体的な指標を表してほしい。	総合計画の策定では、例年、策定の前年の3月議会に上程していますが、その内容についてまちづくり委員会や保健福祉委員会、商工会などの代表者のほか、学識経験者や公募された町の皆さんにも審議いただいています。今回の町政懇談会を含め皆さんからのご意見をいただく場として、町民ワークショップや産業・観光を専門としたワークショップを2回開催し、総合的にご意見をいただく場を設けています。また、策定して終わりではなく、達成度や進捗状況を単年度ごとに検証していきたくと思います。	企画財政課企画交流係長	【担当課回答】 令和7年町報7月号とともに、冊子を全世帯にお配りしました。今回の策定にあたり、意見交換を行った内容などを冊子に掲載しました。また、具体的な達成目標(KPI)についても記載がありますので、ぜひご覧ください。
				【担当課回答】 (追加) 施策に関連する達成目標(KPI)を、基本計画の各分野にお示ししました。また、計画の推進体制及び進捗管理について、新たに明記しています。策定後の第七次総合計画をご確認ください。	企画財政課企画交流係	
7	企画財政課	第七次総合計画の策定について	代表者からの意見を計画に盛り込んでいただいているのですが、事前に資料を共有し代表者に意見を集約させるなど、代表者以外の意見も取り入れてほしい。	ご意見を承りました。今後も町の皆さんからのご意見が届きやすい環境づくりに努めていきます。	企画財政課企画交流係	
8	総務課	地域の課題について	都住コミュニティセンターのトイレ工事の進捗状況を教えてください。	令和6年度予算にトイレ改修工事の費用をお認めいただき、10月下旬に施工業者を決定し11月から着工、令和7年2～3月に竣工予定です。	総務課長	

令和6年度時点						令和7年7月時点の対応状況
No.	担当部署	カテゴリー	発言内容	回答内容	回答者	
1	企画財政課	第七次総合計画の策定について	アンケートの中に観光客のマナーが悪いとありましたが、具体的にはどんな内容なのでしょうか。	路上駐車による道路の通りにくさや、子どもの登下校時の危険性を感じるといった意見がありました。	企画財政課企画交流係長	
2	企画財政課	第七次総合計画の策定について	町民アンケートの重要度と満足度について、需要度の数値が大きく、満足度の数値が少ないものは、重要な施策だが思っような結果が上がっていないという見方でよいですか。	その通りです。	企画財政課企画交流係長	
3	企画財政課	第七次総合計画の策定について	アンケートの数値はどのように集計しているのか。	回答内容によって点数をつけ、集計しています。	企画財政課企画交流係長	
4	企画財政課	第七次総合計画の策定について	学びについて、「人権・同和教育、多様性教育の推進」とあるが、本来の学びや、それぞれの分野をひとくくりせず、分けて考えていった方がよいのではないのでしょうか。	第七次総合計画の策定において、いただいたご意見を参考にさせていただきます。	企画財政課企画交流係長	【担当課回答】 令和7年町報7月号とともに、冊子を全世帯にお配りします。「学び・文化芸術」の分野において、具体的な重点施策として「人権教育と啓発活動」「男女共同参画の推進」「多様性を認め合える価値観の醸成」の3つに分けて記載しています。ぜひご覧ください。
5	企画財政課	第七次総合計画の策定について	町民アンケートで「生活する上で必要な公共交通が確保されていない」との問題点があがっていますが、具体的な解決策等がありますか。	町としても様々な取り組みを行っていますが、全て解決できる解決策を出すのは難しいと考えています。	町長	
				【担当課回答】 この町に必要な公共交通について、町の皆さまからのご意見をお聞かせいただく機会を設け、引き続き課題解決に向けて検討を進めていきます。	企画財政課企画交流係	
6	建設水道課	地域の課題について	歩道の草がひどい場所があり、対応に苦慮している。草が生えないようにコンクリートで舗装してしまう等、関係機関に働きかけてほしい。	(意見に対する回答は求められていないため、回答はなし。)		
7	住民税務課／建設水道課	地域の課題について	雁田山のふもとにアレチウリが繁茂している場所があり、小屋などが埋もれてしまい、対応が必要と考えている。 大雨が降ると、雁田山のふもとに山から水が流れてきて、リングやブドウの畑が水浸しになってしまう。	アレチウリの繁茂については、昨年、町で県と共に現場を確認したところ、アレチウリではないとのことでした。確認した箇所と異なる箇所であれば、現場を確認し、駆除の方法を検討します。 【担当課回答】 アレチウリについては、対象地域の自治会、環境美化委員と連携・協力し、畑など(民地)の所有者に適切な維持管理を依頼しながら対応を検討します。	健康福祉課長 (前住民税務課課長補佐)	
				【担当課回答】 雁田自治会から大雨の際の対策として水路の改修についての要望を受けており、順次行います。	建設水道課都市・建設係	
8	生涯学習課	地域の課題について	地域の人口減少に伴い、自治会活動の継続、役員の成り手不足などに悩んでいる。特に運動会などの体育行事が負担になっている。地域の若い人を増やすこと、移住等も含め町主催の行事を何か考えていってほしい。	【担当課回答】 自治会ごとに状況が異なり、課題等何かありましたら、遠慮なく事務局までご相談をいただければと思います。	教育委員会 生涯学習課生涯学習・スポーツ振興係	

令和6年度時点						令和7年7月時点の対応状況
No.	担当部署	カテゴリー	発言内容	回答内容	回答者	
1	総務課	第七次総合計画の策定について	40年前にコミュニティが出来て、将来的にコミュニティで一つにまとまっていけるものと思っていたが、なかなかまとまらず、最近では例えば、自治会公会堂に対する改築補助などを行うなど、自治会をコミュニティへまとめていく動きになっていない。方向性が変わったのか。 高齢化が進み自治会の人数も少なくなる中で、町から自治会へ依頼される役員負担が大きく、自治会がコミュニティにまとも、役員を分担できれば、負担が減るのではないか。	かつて、自治会からコミュニティへという動きがあったと承知していますが、自治会ごとに地域性があり、また自治会同士の意向もあり、(自治会を廃して)コミュニティ一つにまとめることは現状難しいと考えています。 一方で、若い人が少なくなり、自治会の人数も減る中で自治会負担が大きいという現状もあり、課題と思っています。今も、自治会単体で実施が難しいことをコミュニティで行うなどしていただいています。自治会の役割を補完するコミュニティも大切だと考えています。 なお、強制はなかなか難しいですが、転入者等に対して自治会へ加入いただくよう、引き続き勧奨を行っていきたくと思います。	町長	

令和6年度時点						令和7年7月時点の対応状況
No.	担当部署	カテゴリー	発言内容	回答内容	回答者	
1	総務課	第七次総合計画の策定について	総合計画の中に、「ICT等による業務改革の推進」とあり、これは役場の業務のことだと思うが、自治会の中で配布物や連絡事項などを行う際、直接ご自宅へ届けたり回ったりしているが、無駄も多いと思う(効率的でない)。高齢者も多い中でデジタル化にすぐ切り替えることは難しいと思うが、これからのことを考えて、自治会内でのコミュニケーションをデジタル化していくみたいなことを検討していただけたら良いと思う。	町の情報伝達手段として、町報や同報無線、ホームページに加え、LINE配信を行っています。一つのツールで全ての皆さんをカバーすることはなかなか難しいところがあります。すぐにどうこうできない部分もありますが、複合的にやりながら、効率的な情報発信を行っています。	町長	
				町長が申したように、町からの情報発信手段としては、町報と同報無線、ホームページ、LINEというツールにより町民の皆さんへ情報をお届けしております。ご質問の件について、高齢者などは、やはり紙で配ってもらった方が良いとか、直接伝えた方が早い、ということもありますが、自治会の中の情報共有を円滑に行うためのデジタル化、コミュニケーションツールについて、他市町村の好事例について情報収集、研究させていただきたいと思えます。	総務課広報情報係長	
2	総務課	地域の課題について	同報無線機に雑音が入る。そういうのはどうしたら良いか。	1戸1台ずつ無償配布させていただいている戸別受信機について、町ではアナログ式からデジタル式の戸別受信機に交換を行っています。お話しした戸別受信機はアナログ式の戸別受信機と思いますが、故障等により聞こえなくなったりした場合、その戸別受信機をお持ちいただければ無償で交換します。	総務課広報情報係長	
3	総務課	地域の課題について	同報無線の交換について、無償で交換してくれるということがちゃんと伝わっていない。	町報等で戸別受信機の交換についてお伝えしているところですが、ちゃんと伝わっていないということで大変申し訳ありません。上記のとおり、町ではアナログ式からデジタル式の戸別受信機へ交換を進めています。戸別受信機が故障した場合などは、無償で交換いたしますので、当該受信機をお持ちの上、役場へお越しください。	総務課広報情報係長	
4	建設水道課	地域の課題について	千両団地にある県営住宅跡地についてはどうなっていますか。千両としては、あそこには字溝を入れてほしいと願っている。	松川県営住宅跡地は、まだ県の所有のままとなっています。県としては、ゼロカーボン環境に関する何かしたいと検討しているようですが、実際のところ進んでいません。千両団地の県営住宅跡地についても同様です。順番としては、県営住宅跡地をどうするかということが決まると、その水路を整備できないため、あまり進んでいないという状況です。	町長	【担当課回答】千両の水路改良工事は、昨年度から着手し、10年計画になります。ご指摘の県営住宅跡地は上流部のため最終年の改良となる予定です。しかし、用地の確保のため、県の担当課と昨年から交渉を始めており、今年度に水路改良に必要な面積の提示を進め、来年度(令和8年度)には、必要な用地の町への移管協議を県と行いたいと考えています。
				今年度、県の公営住宅室に水路改良に伴う用地交渉を行います。	建設水道課都市・建設係	
5	建設水道課	地域の課題について	千両の北側を流れる水路ですが、急流なこともあり、また千両団地ができた頃に作られた水路のため(50年経つ)、コンクリートにヒビが入ったり、剥けたりして、かなり傷んでいる。うち(=意見者の家)では、ヒビ割れたところから水が家の下に浸透しているせいか、川に近い部屋の湿度が高かったりする。「居酒屋たなか」さんより上については、県道の改良工事の際、水路をきれいに整備しているが、あのような感じで上から整備してもらえると良いと思っています。水路のフェンスもガタガタして危ない。	昨年の町政懇談会でも話があり、担当職員の方で見に行くと聞いています。家の下に浸み込んでいるということですが、家の前の部分的な改修対応で良いのか、全体的な対応が必要なのかというところがあり、全体的な対応となると少し大きな話になるので、どのように進めてほしいのか自治会の中で話し合っていたら、ご検討いただければと思います。	建設水道課長補佐	
6	住民税務課	地域の課題について	気軽にらせるリサイクルステーションがあると嬉しい。時間がないときにいつでも出せると、分別をもっとしてくれるんじゃないかと思う。	【担当課回答】現在は、いつでもごみを出せる場所を作ってしまうと分別をせず様々なごみを捨てられてしまうこと、搬入施設や設備の設置個所の選定など適切で安全な維持管理を継続していくことが難しい状況です。これらの課題に対応できるよう検討したいと思います。	住民税務課住民係	

令和6年度時点						令和7年7月時点の対応状況
No.	担当部署	カテゴリー	発言内容	回答内容	回答者	
7	生涯学習課	地域の課題について	水上不動産に遺跡があって看板が立っているが、草だらけ。年に2~3回程度草を刈るとか、桜の木なんかを植えれば、日陰になるので草も生えづらくなると思う。	草でひどい状況だという、同様の意見、電話を今年度いただいています。7月や8月、9月に1回ずつでも、草を刈るように配慮していきたいと思います。	教育長	
				【担当課回答】 ご迷惑をおかけして申し訳ございませんでした。今後は、適期の除草を実施します。	教育委員会 生涯学習課文化・芸術振興係	
8	子ども課／建設水道課／総務課	地域の課題について	ミクニさんの前の五差路についての安全対策について。 教育長からの報告を受け、以下のような話、意見あり。 ・あそこに歩道を作る際に説明会があったが、五差路のうち1本(セブンイレブンへ通じる斜めの道)を止めるといった話が過去にあったよう。 ・カーブミラーを3つ付けたらどうかと意見したことがあるが、3つ付いているところなんてないと断られた。 ・新生病院から上がってくる県道を走る車の方にスピードを落とすように注意喚起しないと駄目だと思う。	上松川コミュニティセンター敷地の西側道路から南へ向かった先の五差路が危ないというご意見を昨年度この場でいただいており、今年度、通学路の安全協議会で警察の生活安全課の方に来ていただいて、現場を見ていただきましたが、安全対策は一応、現段階でやってあるということでした。あとできるとすると、飛び出し注意を運転者に知らせる「飛び出し坊や」を取り付けることはできるとのご意見でした。	教育長	【総務課回答】 令和6年9月に実施した通学路安全協議会では、須坂警察署の警察官より「現段階では、可能な限り安全対策はされている」との意見がありました。 2面鏡カーブミラーの設置や県道358号上にダイヤマーク(横断歩道が近くにあることを示す道路標示)の表示や脇道2箇所には止まれ表示があります。 効果的な注意喚起の方法について、警察とも連携し現場検証しながら検討していきます。
				おぶせの里は、おぶせの里クリニックのほか、「(町の地域活動支援センター・ワークホーム)みすみ草」として利用しています。「(みすみ草)」は従前の施設が令和3年に焼失したため	町長	
9	健康福祉課	地域の課題について	おぶせの里は今、何に使っているのですか。	おぶせの里は町の土地、施設ではありません。「みすみ草」については町で賃借料を払い、「みすみ草」指定管理者が運営しています。	総務課長	